

河川

河川事業(10水系:新宮川水系、紀の川水系、大和川水系、淀川水系、加古川水系、揖保川水系、円山川水系、由良川水系、北川水系、九頭竜川水系)
 建設ダム事業(4箇所:大戸川ダム、天ヶ瀬ダム再開発、足羽川ダム、九頭竜川上流ダム再生)
 地すべり対策事業(1箇所:亀の瀬地区)
 砂防事業(4箇所:六甲山系、木津川水系、九頭竜川水系、紀伊山系)
 海岸事業(1箇所:東播海岸)

国民の安全・安心の確保

治水対策～災害防止のための水害・土砂災害対策を重点的に実施～

近年大きな被害を与えた災害に対し、緊急的な治水対策を実施することで再度災害を防止します。また 水害に備えた防災対策により治水安全度を向上させ、地域の安全・安心を確保します。

■円山川遊水地事業

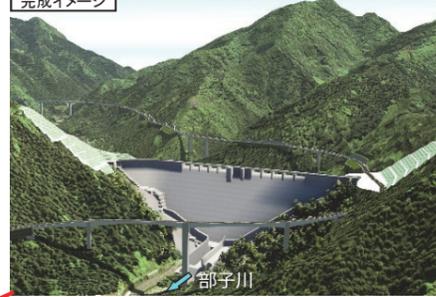


■由良川緊急治水対策



着手: H26
 期間: 概ね5年

■足羽川ダム建設事業



■加古川中流部緊急治水対策



着手: H29
 期間: 概ね10年

■大和川高規格堤防整備事業



■阪神なんば線淀川橋梁改築事業



計画高潮位
 支障となる桁下高が改築により解消

■天ヶ瀬ダム再開発事業



■紀伊山系直轄砂防事業



■熊野川緊急治水対策



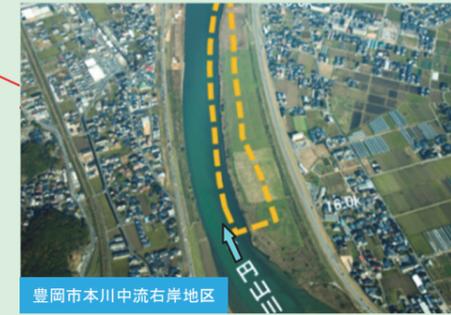
着手: H29
 期間: 概ね5年

地域の活性化と豊かな暮らしの実現

河川を軸とした生態系ネットワークの推進

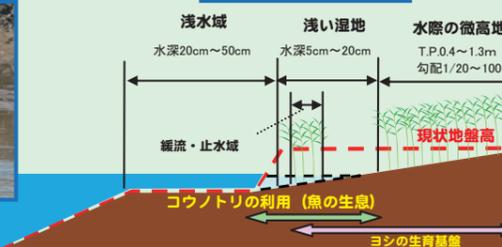


湿地整備等、水辺環境の保全・再生を行い、多様な生物の生態系ネットワークの形成を図ります。



豊岡市本川中流右岸地区

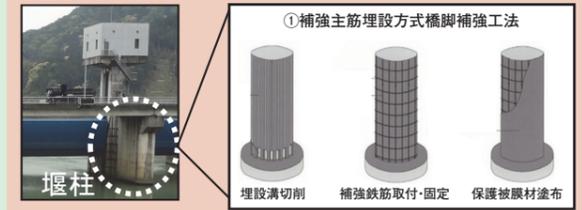
湿地整備 イメージ図



南海トラフ巨大地震対策等の推進



切迫する南海トラフ等の大規模地震に備えるため、耐震対策を実施します。



災害を未然に防ぐための事前防災対策

近年激甚化している災害により全国で大きな被害が頻発している状況から、ソフト・ハードの両面からの「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に集中的に取り組んでまいります。

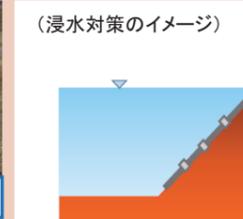
逃げ遅れに対応した危機管理型ハード対策等の実施



堤防を越水しても壊れないよう家屋側もブロックを張った堤防【紀の川】



水門観測所、河川監視カメラ等の対策



河川監視カメラの夜間監視不良対策・停電対策等により監視・通信基盤を強化



住民自らの行動に結びつく水害・土砂災害ハザード・リスク情報共有プロジェクト

平成30年7月豪雨の被災を踏まえ、国や自治体が発信する水害・土砂災害等のハザード・リスク情報が、住民らの避難行動に結びつくよう、メディア関係者と連携し、情報提供・共有方法の充実を図ります。



観光を通じた地域振興に資するインフラ活用の取組

普段入れない場所に入って、土木の役割の理解と親しみを一層深めるため、民間会社によるツアー等と連携しながら、橋、ダム等のインフラ(公共施設)を観光資源として活用するインフラツアーを開催しています。

